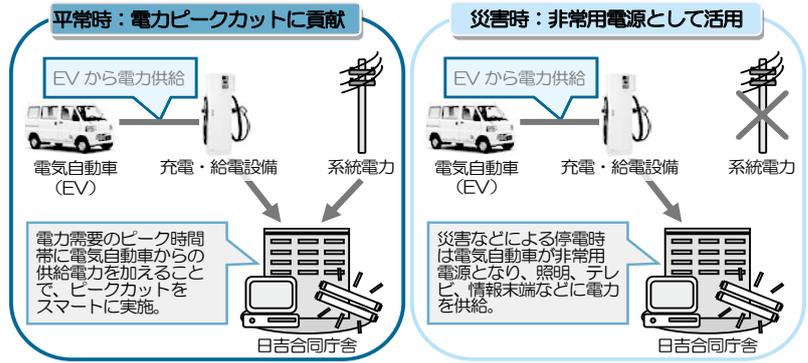


電気自動車を庁舎の電源として活用する取組を実施しています！

東日本大震災に伴う電力供給の不安定化を受け、地球温暖化対策の一層の推進に加えて、地域における自立分散型エネルギーの導入を図るため、再生可能エネルギー源の利用を推進する「創エネ」、効率的なエネルギー利用を推進する「省エネ」、エネルギー利用の平準化を図る「蓄エネ」の取組を総合的に推進し、「災害に強い低炭素社会の実現」を目指しています。

このうち、「蓄エネ」の取組の一つとして、幸区日吉合同庁舎に電気自動車と充電・給電設備を新規導入し、電気自動車の公用車利用に加え、電気自動車が保有する電力を庁舎の電源として利用し、昼間の電力最大負荷の抑制(ピークカット)や災害時の非常用電源に活用する取組を行ってまいります。



問い合わせ：環境局地球環境推進室

TEL 200-3873 FAX 200-3921

10月は「リデュース・リユース・リサイクル推進月間」(3R 推進月間) です

10月は3R推進月間です。3Rに関する協力を求めるとともに、地球環境にやさしい持続可能な循環型のまちを目指した取組として、アゼリア川崎広報コーナーでの展示や各種イベントを実施します。一人ひとりが環境に配慮した、地球にやさしい循環型のライフスタイルを実践しましょう！

3R (スリーアール) とは ……

Reduce (リデュース) : ごみを出さないようにして、ごみを減らそう。

Reuse (リユース) : まだ使える物は、ごみにしないで繰り返し使おう。

Recycle (リサイクル) : ごみになってしまった物を資源として使おう。



問い合わせ：環境局減量推進課

TEL 200-2580 FAX 200-3923

九都県市の3R普及促進に向けた取組

九都県市廃棄物問題検討委員会(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市)では、循環型社会を構築するため、ごみの発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)を普及する事業を展開しています。

今年度は、食品廃棄物の削減に向けた「食べきりげまんプロジェクト」や、容器包装の発生抑制に向けた「九都県市ごみ減量いいね！キャンペーン」を3R推進月間(10月)に実施します。

詳しくは、九都県市廃棄物問題検討委員会のホームページ「リサイクルスクエア」をご覧ください。

ホームページ：<http://www.re-square.jp/>



問い合わせ：環境局廃棄物政策担当

TEL 200-2558 FAX 200-3923

エコ通勤・エコ運搬フォーラムを開催します！

川崎臨海部を中心とした大気環境の更なる改善と地球温暖化対策の推進のため、より望ましい通勤交通のあり方を考える「エコ通勤」及び環境に配慮した運搬である「エコ運搬」に関するフォーラムを開催します。

事業者の皆様、市民の皆様のご参加をお待ちしています。

●日時：平成26年10月27日(月)13時30分～17時

●場所：川崎市役所第4庁舎2階ホール(川崎区宮本町3-3)

●概要：【第1部 エコ通勤】基調講演「モビリティ・マネジメントでエコ通勤」(筑波大学大学院システム情報工学研究科准教授 谷口綾子氏)、ヤマハ発動機におけるエコ通勤の取組について、全国のエコ通勤事例、エコ通勤認証制度について

【第2部 エコ運搬】エコ運搬制度について、取組紹介 等

●主催：国土交通省関東運輸局、(公財)交通エコロジー・モビリティ財団、川崎市 共催：かわさき自動車環境対策推進協議会

●申込期限：平成26年10月20日(月)(定員200名 先着順 ただし、定員に満たない場合は、期限以降も受付けます。) 申込方法等の詳細は市ホームページをご覧ください。

市ホームページ：<http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000034535.html>

参加無料

問い合わせ：環境局交通環境対策課

TEL 200-2530 FAX 200-3922